

公益財団法人畑崎財団
平成30年度 事業計画書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

■公益目的事業について

事業番号	事業の内容	事業比率
公1	最先端の医療の研究及び開発事業	16.0%

事業費 1,600,000 円

【趣旨】

わが国が、いま成熟した長寿社会に移行しつつあるなかにあつて、ファッションブルエーシング（年を重ねても明るく健康で内面も充実した生き方）を目指し、スマートでファッションブル（元気で気持ちも前向きで、それが装いや行動にあらわれ活動できる）に明るく健康な社会づくりに貢献するため、健康づくりに関わりのある最先端の医療の研究、開発を行い、その内容を広く発信する。

【事業内容】

設立初年度から継続した当財団の研究資金提供により、当財団主導による公益財団法人先端医療振興財団とファースト・ステムセル・ジャパン株式会社との連携による再生医療の共同研究で蓄積した研究成果をもとに、平成27年度から引続き兵庫医科大学とファースト・ステムセル・ジャパン株式会社との早期の臨床応用に向けて共同研究を行ったことから、一定の成果が得られたと認識し、今期知的財産の取得に向けての検討を進める。

- 1 研究題目
脂肪幹細胞移植による脳卒中治療法の開発
- 2 研究目的
ヒト脂肪組織由来幹細胞（Adipose-derived stem cell：ADSC）移植による脳卒中治療を臨床応用することを目的とする。
- 3 研究成果の活用
知的財産の取得に向けた検討を進める。

事業番号	事業の内容	事業比率
公2	地域活動表彰事業	50.0%

事業費 5,000,000 円

【趣旨】

昨年度、第5回の表彰を区切りにこれまでの実績等を踏まえ、「畑崎ファッションブルエーシング賞」から「畑崎賞」へと賞の名称変更を行った。今年度は、更に賞の趣旨をより効果的に実現するため、賞のあり方を含め対象者、選考方法、受賞者数、その選考基準等を見直し整備した上で、有意義な地域活動を行う個人又は団体を顕彰する。

○対象者

兵庫県内の個人・団体又は兵庫県にゆかりのある個人・団体

○選考方法

県、市町、関係団体等からの推薦に基づき、選考委員会の審査を得て、理事長が決定する。

○受賞者数

1年間の受賞者数は、概ね2件程度

賞状及び副賞1件につき50万円以内を贈呈。受賞者の栄誉を称え、贈呈式を行う。

【事業内容】

- ・畑崎賞検討委員会立上げ 平成30年4月
- ・第6回畑崎賞表彰式 平成31年3月予定

以上